

総合患者支援センターニュース

Integrated Support Center for Patients and Self-learning
Okayama University Hospital

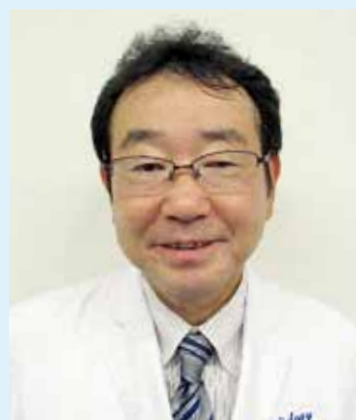
〒700-8558
岡山市北区鹿田町2丁目5番1号
岡山大学病院
総合患者支援センター
☎086-223-7151 (代表)
☎086-235-7744 (直通)



センターの活動に関してはホームページ
(<http://www.cc.okayama-u.ac.jp/>)
をご覧ください。

「向きあう、つながる、広がる」が合言葉、 岡山大学病院の総合患者支援センターをよろしく願いいたします

岡山大学病院長
総合患者支援センター長
金澤 右



本年4月より榎野博史先生の後任として岡山大学病院長に就任いたしました。私は放射線科医で、インターベンショナルラジオロジーという画像ガイドの治療を専門としてきましたが、もちろん画像診断医として多くのCTやMRI、レントゲン写真の読影もしてきました。様々な状況下で患者さんやそのご家族と接してきましたが、患者さんやそのご家族の立場に立つと、私どもが十分なことができていないことを痛感することもしばしばでした。

そのような思いを繰り返す中で、岡山大学病院に総合患者支援センターができました。それにより、患者さんやご家族にできる限りの支援をして差し上げられるようになったのは、大変うれしく思っております。本センターの活動は、現在では多岐にわたり、患者さんの入退院のお世話のみならず、がん患者さんの支援、ボランティア活動支援、ご家族の心配事の相談や支援、院内催事等々非常に広範囲となっております。また、患者さんに安心して一連の医療を受けていただくための地域医療機関との連携や緊密な関係の構築も大事な業務となっております。センターには、業務に応じて様々な職種の専門家がおり、私もたいへん頼もしく思っております。

岡山大学病院の合言葉は、「向きあう、つながる、広がる」です。私たちは患者さんと真摯にやさしく「向き合い」、職員同士が意識と情報を共有して地域社会ともしっかりと「つながり」、高い診療レベルをもって世界に「広がって」行く病院を目指しています。その意味で、総合患者支援センターはとても大事な役割を担っていると私は思います。医療者と患者さんとの信頼関係はface to faceの関係から始まります。総合患者支援センターはまさしくその信頼関係を築きあげる場といえます。

センターの運営については、皆様からの貴重なご助言やご協力が必要です。岡山大学病院総合患者支援センターを皆様の力でさらに育てていただきたく思っております。よろしく願いいたします。

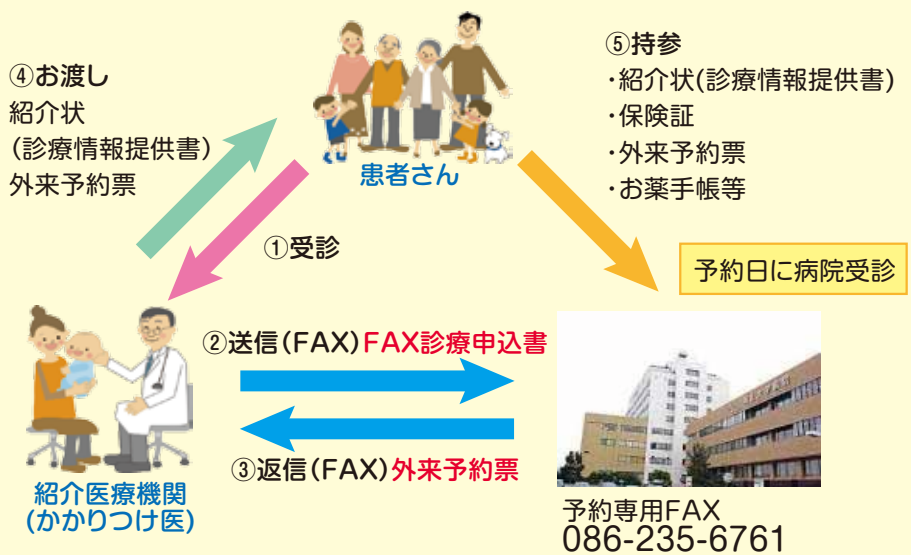
～地域医療連携部門からのお知らせ～

初診外来予約取得の流れについて

当院の診療予約の受付は、紹介医療機関(かかりつけ医)からの申込みを原則としており、紹介元(かかりつけ医)から、事前に初診患者さんの情報を、FAX診療申込書と診療情報提供書でFAX連絡していただくことによって、診療科等の振り分けや緊急性の確認を行い、予約取得させていただいております。

また、受診当日、患者さんには「紹介状」、「保険証」、「外来予約票」、記入した「診察申込書」(初めて受診する患者さん)、「診察券」(受診歴のある患者さん)、「お薬手帳」(現在服用中の薬がわかるもの)をお持ちいただいております。紹介元医療機関は以下ホームページの「初診予約診療科情報一覧(医科)」を参考にしてください。

紹介予約についてHP:<http://www.okayama-u.ac.jp/user/hos/syoukai.html>



地域の医療機関訪問について

当院へ安心して患者さまをご紹介していただけるように、また当院から転院後あるいは退院後に患者さまが安心して医療が受けられるように、センターでは医師とソーシャルワーカー、看護師、事務職などで、地域の医療機関を訪問しています。私どもへのご意見・ご要望などをお聞きするだけでなく、それぞれの医療機関に関する情報を得て、当院との良好な連携を依頼しています。またセンターが訪問するだけでなく、多くの医療機関・地域の施設からの訪問もあります。センターは地域の医療機関との窓口としての役割を担っておりますので、協力体制の充実、連携の強化を深めるためにも、顔の見える関係づくりが大切であると考えています。これからも引き続き訪問させていただく予定です。お忙しいところ申し訳ありませんが、訪問した際にはどうぞよろしくお願いいたします。

総合診療棟西棟のご案内

5月8日に地下1階から地上6階の総合診療棟西棟がオープンしました。

検査部門、治験関係、家族控え室も新しくなりました。外来診療棟から総合診療棟までの間に、数力所ご案内の地図を掲示しております。売店マルシェ・ドゥ・ボンテとクスリぷちふあるま(医療用品等の販売店)も1階に移転しております。ご来院の際にはご利用下さい。



「歯っぴいスマイル2017 ～きれいなお口で健康長寿～」

歯科衛生士室 高馬 由季子



6月1日に歯と口の健康週間イベント「歯っぴいスマイル2017～きれいなお口で健康長寿～」を開催いたしました。市民の皆さまを対象とした毎年恒例のイベントで、今年は「認知症と口腔ケア」「歯の健康と要介護予防」についてのミニ公開講座や在宅介護における口腔ケア相談など、実際に介護に携わっている方だけでなく介護に興味を持たれている方等、多くの皆さまにご来場いただきました。



そのほか、歯科衛生士による体験ブラッシング、口腔衛生相談、特殊技工物の展示、嚥下食の展示、ぬり絵コンテスト、チェロとピアノの演奏会など様々な企画を準備いたしました。なかでも体験ブラッシングはイベント前から多くの問い合わせをいただく人気のブースとなっており、体験された方からは「とても気持ち良かった。歯の大事さがよくわかった」と好評でした。「以前にここで見てもらい、歯医者へ行く



きっかけとなった」との声も頂き、このイベントが歯科受診のきっかけの一つになれていることも改めて実感することができました。

今後もこのような機会を大切に、市民の皆さまに情報を発信していきたいと思っております。

認知症疾患医療センター市民公開講座

アルツハイマー病の発症には関連する疾患や生活習慣が要因にあると考えられています。前回の公開講座の参加者アンケート結果でも「予防に関すること」を今後の講演テーマに希望される方が多かったため、3月12日に『アルツハイマー病のリスクと予防～臨床研究がオールジャパンで始まります～』というテーマで第4回市民公開講座を開催しました。岡山大学病院神経内科病院講師菱川望先生による「オールジャパンで始まるアルツハイマー病の臨床研究について」、岡山大学病院認知症看護認定看護師山本昌子氏による「明日からはじめる認知症予防～アルツハイマー病のリスクを知ろう!～」の講演がありました。



幅広い年代からたくさんの方にご参加いただき、「興味深い内容でした。予防＝リスクを減らすこと、よく分かりました。」「心も体も元気になったように感じる講義でした。」とのご意見を多くいただきました。



仕事と治療の両立のための出張相談

がん治療と仕事の両立、がん罹患後の再就職について悩んでいませんか？

がん治療の進歩により、がんは長く付き合う病気になっています。新たにがんの診断を受ける方の3分の1は15歳～64歳の世代、また毎年30万人の労働者が、新たにがんの診断を受けています。このような背景から国のがん対策推進基本計画に「がん患者の就労を含めた社会的な問題」への対応が盛り込まれました。

岡山大学病院がん相談支援センター（総合患者支援センター）では、働く事についての相談にも対応しています。また、ハローワーク岡山、岡山社会保険労務士会と連携し、出張相談窓口も設けています。相談内容は外に漏れることはありませんので、安心してご利用ください。*通院先医療機関は問いません。

★ハローワーク岡山 毎週木曜日 10時～16時

★岡山県社会保険労務士会 第2・第4火曜日 13時～16時

問い合わせ・申込み先：岡山大学病院 総合患者支援センター（がん相談支援センター）

086-235-7744 *原則予約制ですが、予約に空きがあれば当日申込みも可能です。

桃太郎がんメディカルカフェのご案内

桃太郎がんメディカルカフェとは、がん患者さんやご家族だけでなく、医療従事者も含む市民が参加者として集い、それぞれが対等な立場で心の豊かさや人生観、生き方について自由に語り、交流する場です。どなたでも自由にご参加いただけます。関心のある方、初めての方もご遠慮なく下記までお問い合わせください。

■日 時：平成29年9月1日（金） 13:30～15:30（受付：13:00～ 時間内であれば何時でも出入り自由です）

■場 所：岡山大学病院 マスカットキューブ3階

■対 象：がん患者・家族、医療スタッフ、学生、その他関心のある方（岡山大学病院以外へ通院中の方もご参加いただけます）

■参加費：お茶代として100円

■お問い合わせ・お申し込み先：岡山大学病院 総合患者支援センター 086-235-7744

*当日受付も可能ですが、できるだけ事前にお申し込みください。



総合患者支援センター看板表記の変更のご案内

総合患者支援センターの入り口の看板表記が新しくなりました。当センターは様々な相談窓口の役割を担っております。センターの入り口にも看板が設置されていますので、みなさまに分かりやすくご案内ができるようになりました。